

かほく市議会 議会運営委員会 視察報告

【研修日程】

平成29年7月27日（木）～28日（金）

【視察研修先及び内容】

1. 京都府亀岡市 : 議会改革並びに議会基本条例の検証について
2. 滋賀県野洲市 : 議会改革について

【参加者】

議会運営委員会

委員長	杉本	成一
副委員長	杉本	正一
委員	猪村	博靖
	竹内	幹雄
	安達	肇
	板谷	悦郎
	坂井	正靱（議長）

随 行	森	益啓
	宮川	律子



亀岡市議会



野洲市議会

(亀岡市)

亀岡市は、京都府のほぼ中央に位置し、地形は周囲を山に囲まれた盆地で、中央部を保津川の清流が貫いております。

昭和30年に市制施行され、面積は約225平方キロメートル、人口約9万人の市で気候は内陸性、秋・冬には霧が発生し、緑豊かな自然環境に恵まれ、土地は肥沃で良質米を産し、果樹・野菜の栽培に適しております。

また、歴史的には、古代からの遺跡や国分寺跡など文化遺産も多く残されており、戦乱の世に活躍した足利尊氏、明智光秀らのゆかりの地でもあります。

(議会改革)

平成10年に議会改革に取り組み「地方分権と市議会の活性化」について議会運営委員会において議論を行い、平成15年からは特別に委員会を設置し検討され、現在は議会運営委員会の所管となっているとのことでした。

取り組み内容として、

- ・「情報公開」の分野では、「市議会だよりのアプリ配信」、「議会フェイスブック」、「議会の定例記者会見」などの実施。
- ・「住民参加」では、住民を対象とした「わがまちトーク」、「子ども議会」「高校生議会」などの実施。
- ・「機能強化」として、「政策研究会の設置」、「委員会時の議員間自由討議の導入」など、それぞれの分野で改革に取り組んでおり、主要な項目について詳細な説明を受けました。

また、議会報告会の開催は、年に2回、予算が確定した時期の「春」と前年度の決算審査の時期の「秋」に行い、さらに、団体や地域住民との意見交換会として「わがまちトーク」を開催し、市民の意見を聴くような機会をつくる仕組みづくりをしておりました。

亀岡市議会でも、参加者確保に苦慮しているとのことでありました。

(議会基本条例)

議会基本条例は平成22年10月に制定され、逐次検証により見直しを行ってきたとのことあります。

検証の方法は、項目ごとに関連する具体的方策、現状の課題等を確認し、5割程度の達成や未達成の項目については、今後の方向性を検討し条例改正等の必要があると判断された場合は、改正案の検討を行い、条例改正を提案するとのことでした。

平成28年に議会運営委員会で6月から検証を行い、9月には評価結果の確認、今後の方向性について、それぞれ会派の意見集約を行ったうえで、10月から12月には、見直し等の検討を行い、12月定例会において、条例改正を行ったとのことでありました。

当かほく市議会においても議会基本条例の見直しは喫緊の課題であり、今回の視察を参考に鋭意行いたいと思っております。

(野洲市)

野洲市は、平成16年に旧中主町と旧野洲町が合併し誕生した市で、滋賀県の南西部に位置し、近江富士と呼ばれる三上山、野洲川や日野川が流れるなど、豊かな自然に恵まれた風光明媚な市であります。

また、日本最大なものを含む弥生時代の銅鐸が数多く出土し、大岩山古墳群があり、神社仏閣や史実・伝承が存在するなど豊富な歴史と文化にも恵まれております。

面積は約80平方キロメートル、人口は約5万1千人の市で、中心部は京阪神のベッドタウンとして都市化が進む一方、山地、湖岸においては、レクリエーション施設が集積しており市内外から多くの人を訪れる市で、先端技術分野を中心とした企業立地も進んでおります。

(議会改革)

平成22年に制定した「野洲市議会基本条例」により議会改革を進めております。

主な取り組み事例として、「一問一答制導入」、「反問権の導入」、「議会報告会・懇談会の開催」、「政務活動費の常時公開」、「議会改革の取り組みの検証」、「議会出前懇談会の開始」などについて説明を受けました。

そのほか、「通年の会期」、「議会におけるタブレット端末の活用」は引き続き調査研究を行っているとのことでした。

平成23年より始めた「議会報告会・懇談会」は、滋賀県内で最初の取り組みであり、第1回目は参加者が多かったが、だんだん減少傾向となっており、現在は中止しているとのことでした。

これに代わって「議会出前懇談会」を現在まで13回開催しており、平成27年からは議会報告会・懇談会を廃止、市政運営の重要案件で市民の意見を聞く「市民懇談会」を開催しているとのことでした。

野洲市においても議会報告会について苦慮した結果、廃止、懇談会形式に変更して、市民の意見を聞く場を設けているとのことでありました。

そのほか、かほく市議会では採用していない「正副議長選挙所信表明会の開催」の取り組みについて説明を受けました。

今後の課題として、「議会モニター制度の導入」、「議員資質の向上」、「政策立案能力の更なる向上」、「議会のICT化への対応」をあげておりました。

議会の活性化や市民に開かれた議会を目指し先進的な議会運営を行っている亀岡、野洲市議会への視察研修は、かほく市議会においても取り組むべき課題が多くあり、多いに参考となった研修でありました。